



県立小千谷高等学校
三年生だよ！

令和5(2023)年5月2日発行

No.3 大型連休,そして中間考査が迫っています。

まもなく中間考査

1学期が始まって1か月経ちました。あっという間に桜が咲き、大型連休を迎え、来週は中間考査期間に突入します。3年生になったときの意気込み、新鮮な気持ちを今も持続させてもっていますか？学習時間をしっかり確保していますか？学習については、とにかく勉強を始めることで自分の課題が見えてきます。自分の課題が見えたら、しめたもの。あとはそれに対してしっかり対策を立てることで目標に向けて着実にステップアップできます。

とはいえ授業が始まって1か月経過してみると、日々の予習・復習に忙しい！と感じている人も少なくないかもしれません。しかし、多少自分の計画通りに進まなくても途中でやめない、あきらめない、頑張っていることが肝心です。平日にやり残した勉強は時間に余裕のある休日に行う。あるいはスキマ時間を生かして暗記物や反復練習を積むなど、自分の生活に合わせて工夫しましょう。やれることは必ずあります。漫然と過ごさないでしっかり学習時間を確保すること。大会・行事等で忙しいときでももてる時間をかき集め、集中して学習の質を高める努力をすることです。

また、3年生になってそれぞれの進路や興味関心に合わせた授業を選択しています。毎日の授業は受験勉強に直結していますし、学んだことは社会人になったときに必要な知識、経験として大変役立ちます。このことを意識するだけでも学習への取り組みが向上し、1日1日を充実させて過ごすことができます。別紙にて中間考査の範囲・日程を示します。この時期は「平日 学年+1時間、休日 学年+2時間」は最低ラインとなります。納得のいく結果を得るためには、さらに多くの時間を費やして、頑張らしましょう！

各種模擬試験始まる

4月末に全統マーク模試及び看護模試が行われました。いよいよ3年生の模擬試験が本格的にスタートします。今月20日(土)には全統記述模試、5月第3週に公務員模試、6月10日(土)、11日(日)には進研マーク模試が行われます。教室に掲示してある年間行事計画を今一度確認しましょう。

全国の受験生がライバルとなる模擬試験では、まず冷静に今の自分の学力を確認することです。そして受験後は丸つけするだけでなく、解答解説をよく読みます。英語であれば、辞書を使って長文を読み直し、難しかった文法は参考書を開いて勉強し直しましょう。模試では「実践力を養うこと」+「復習によって知識を定着させ次に生かすこと」を念頭に、進路実現に向けて着実に力をつけていきましょう。

<模試に関する考え方いろいろ>

- 模試は頻出問題の宝庫、復習をしっかりすることで入試対策になる。また、本番さながらの緊張感で受けられるのでよい練習になる。
- 模試の問題を3回は解き直しをするといい。同じ問題がでたら必ず解けるようにすると、どんどん力がつく。
1回目は模試当日時間内 2回目は受験直後、家で 3回目は答案返却時
- 弱点を把握し、何に取り組むべきか自覚するために取り組むべき。
- 判定は見るだけで十分。苦手分野の割り出しとして利用すべき。

進路情報を詳細に集める

希望する進路先の情報をより細かに集めましょう。希望校、希望就職先の試験日はいつ頃でしょうか。提出書類には何がありますか。試験内容は筆記試験なのか小論文なのか面接なのか。筆記試験の科目

は？ 小論文が必要ならば、テーマに合わせてどんな本・新聞記事を読みますか？ 民間就職を考えている人は、求人状況や求人票の見方は確認しましたか？

その気になれば、思った以上にたくさんの情報を自分で集めることができます。なんとなく先延ばしにしてしまうより、今行動して自信をもってその時を迎えたい！ 進路指導室にある情報誌「蛭雪時代」、大学・短期大学・専門学校等のHPや配付資料、各種ガイダンスを存分に活用して、入試情報を集めてください。

----- 失敗する人の3つの言い訳 -----

① やればできる ② いつかはやる ③ 本当は…

いま、やるしかありません。

いろいろと書きましたが、ともかく4月が終わりました。世間では楽しい大型連休も、3年生にとっては最後のインターハイ予選だったり、受験勉強だったり、忙しく過ぎていきます。大切な1学期中間考査もすぐそこです。ただ、家族と過ごす時間を大切に、焦らずじっくり確実に、そして笑顔で前向きに頑張ってください。



竹は節目で
強くなるんです！

<保護者の皆様へ>

<進学のための奨学金について>

先日、奨学金（日本学生支援機構）を希望する生徒を対象に説明会を実施しました。2年次の保護者対象進路講演会でも説明したとおり、日本学生支援機構の奨学金は、毎年40万人以上が新規で申し込みをしています。今後の日程は以下になっております。

- ・ 5月10日（水）まで 「マイナンバー提出書」以外の必要書類の提出
給付奨学金希望者で評定平均値3.5未満の者はレポートも提出のこと。
- ・ 5月17日（水）～24日（水） スカラネット入力 ※原則として学校で行う。
- ・ 入力後1週間まで 「マイナンバー提出書」を各家庭から日本学生支援機構に郵送
- ・ 10月下旬 採用候補者の決定
- ・ 来年4月 「進学届」を各自が日本学生支援機構に提出
振り込み開始

奨学金は基準をクリアすれば利用できるとはいえ、何十万、何百万円ものお金が動きます。給付型であれば原則返還不要となりますが、「貸与型奨学金＝借金」という性質上、提出書類も大変細かくなっていますので、書類不備が生じないよう細心の注意をお願いします。不明な点については、簡単な内容であれば学校で判断できますが、細部については日本学生支援機構へ直接問い合わせをしていただきたいと思います。

<欠席連絡について>

これまで「7:40～8:15までに必ず保護者を通して学校に連絡を入れる」ということでお願いしてきましたが、学習支援クラウドサービス「Classi」上で入力することにより欠席連絡ができるように、現在、準備を進めております。保護者用 Classi の画面には「欠席連絡」という項目がすでに表示されておりますが、準備が完了しましたら改めてご案内しますので、もうしばらくお待ちください。

なお、Classiの保護者IDやパスワードが不明の場合は担任までお申し出ください。

※ 5月行事予定は Classi で配信しますので、そちらで確認してください。